体協 あきる野 第9号

発行　あきる野市体育協会　あきる野市二宮 683　秋川体育館内　Tel 042 － 559 － 1163　平成 20 年 2 月 15 日

NPO法人とジュニア育成

あきる野市体育協会会長　篠塚　宏

皆様にはいつもあきる野市体育協会にご支援、ご協力を賜り誠に有難うございます。

体協では4年前よりNPO法人設立に向けて検討委員会を立ち上げ、準備を進めてまいりました。そして、昨年より役員・理事一丸となって取り組み、設立に必要な申請書類などの協議を重ねてまいりました。その結果、昨年の11月21日に都に念願の申請書類を提出できましたので、是非とも年度内の認可が得られるのを願っております。認可されても即活用という訳ではなく、当面は今までと同じですが、法人格を得ることにより体協の位置づけが明確になり、将来は市の指定管理者制度導入を視野に事業運営の検討も協議してまいりたいと考えております。

また、ジュニアの育成には平成18年度より都の補助も受けて事業の拡大を進めてまいりましたが、今年度はさらに補助が倍増しましたので、幅広い活動を行うことができました。その一環として昨年の11月に秋留台公園において、専門のスポーツ指導者を招き「ジュニア育成推進事業種目間交流」を開催しました。小学生と指導者とが準備運動と内容について今までにない成果を体得することができ、大変充実した企画となりました。

これからも各連盟と協力し、益々の発展に努めてまいりますので皆様のご支援を心よりお願い申し上げます。

あきる野市 総合スポーツ祭

第12回あきる野市総合スポーツ祭が昨年8月25日のラジオ体操大会を皮切りに3月2日のスキー教室まで、8か月にわたり26の種目に大勢の市民が参加して繰り広げられています。

競技に先立ち、開会式が8月25日に秋川体育館で行われ、体育協会に加盟する各団体の小学生からシニアまでの幅広い選手・役員約360人と、市長他多数の来賓を迎え、盛大に開催されました。主催者を代表して篠塚会長が「日ごろの練習の成果を発揮して力と技を競い、そしてスポーツを通じて交流をより深めて欲しい」とあいさつし、また、来賓の方々からもお祝いと激励のあいさつがありました。

バレーボール連盟の横田選手による力強い選手宣誓に続いて、全国大会ベスト16、東京都大会・関東大会優勝などの輝かしい成績を残した「オールあきる野女子ソフトボールチーム」(柴崎監督、馬場キャプテン)がたくさんの拍手のなか入場し、真っ黒に日焼けした選手が一人ずつ紹介され、栄誉を称えられました。

また、次の方々が永年にわたるスポーツの発展と普及に貢献した功績を認められ、表彰されました。

[社会体育功労者]（敬称略）

- 森田　信一（ゲートボール連盟）
- 沖倉　政留（剣道連盟）
- 小林　　正（　〃　）
- 遠藤　　武（ダンススポーツ連盟）
- 久保田ふみ（少林寺拳法連盟）
- 内田　憲史（　〃　）
- 橋本　　久（ソフトボール連盟）
- 北村　三郎（　〃　）
- 乙訓　哲二（　〃　）
- 大塚　治彦（　〃　）
- 小川美津子（　〃　）
- 内山　建夫（バドミントン連盟）
- 川村　和子（バレーボール連盟）
- 中村　厚子（　〃　）
- 菊池　　賢（陸上競技協会）
- 木谷　聖三（ミニテニス連盟）
- 木谷　倫子（　〃　）
- 山本　壽子（太極拳連盟）

[優良団体]

- 合気道連盟
- ラジオ体操会

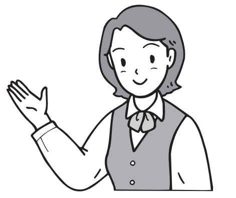
あきる野市体育協会加盟団体一覧

No.	団体名	代表者	電話番号
1	合気道連盟	天野成子	596－6141
2	インディアカ連盟	遠山美枝子	596－4988
3	空手道連盟	花上秀夫	559－1354
4	弓道連盟	黒川文博	558－0373
5	クレー射撃連盟	神田　保	558－5522
6	ゲートボール連盟	佐藤善一郎	596－1024
7	剣道連盟	田所七之助	558－9625
8	サッカー協会	橋本喜久司	559－8990
9	ダンススポーツ連盟	築地原輝夫	559－3703
10	柔道連盟	鈴木幸浩	595－2676
11	少林寺拳法連盟	高井　勉	595－1938
12	スキークラブ	宮崎慶一	595－0759
13	山とスキーの会	岡野忠司	558－6213

No.	団体名	代表者	電話番号
14	ソフトテニス連盟	菅沼政治	558－1473
15	ソフトボール連盟	橋本　久	558－5367
16	卓球連盟	岸野和一	558－6838
17	テニス連盟	青木幸一	558－8843
18	軟式野球連盟	澤井敏和	558－6722
19	バスケットボール連盟	柴原忠洋	595－1076
20	バドミントン連盟	浜中正吉	596－1536
21	バレーボール連盟	橋本雅幸	558－5267
22	ラジオ体操会	須崎　孝	558－8092
23	陸上競技協会	中村雅一	558－0341
24	ミニテニス連盟	山浦龍彦	558－3994
25	水泳水中運動連盟	在原弘司	595－0136
26	太極拳連盟	溝口正恵	558－6708

賛助会員の皆様へ

ご協力ありがとうございます



本年度も、賛助会への加入並びに賛助会費のご協力を快くお引き受けいただき、ありがとうございました。

あきる野市体育協会は、市民の生涯スポーツ活動の充実と、社会体育の普及・振興に努めておりますが、こうした活動の財源に大きなウエートを占めるのが、賛助会の皆様によるご支援です。

なお、賛助会は当協会の活動にご賛同を戴いた各企業および個人の皆様より構成されており本年度は、企業136件・個人60件のご支援・ご協力をいただきました。

今後とも、一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

都民体育大会

第60回都民体育大会が５月13日の開会式を中心に開催されました。

あきる野市体育協会からは、陸上、テニス、バスケットボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、バドミントン、弓道、ソフトボール、クレー射撃、空手道、ゲートボール、ダンススポーツの13種目１９６人の選手が参加しました。

東京体育館で行われた開会式で、あきる野市からは、体育功労表彰を伊藤紀征氏（少林寺拳法連盟副会長）が受賞され、体育優良団体として空手道連盟が表彰されました。

主な上位入賞は次のとおりです。

●男子ソフトボール　３位

●陸上競技

男子４００メートル
　３位　伊藤洋一　51秒19

男子やり投げ
　３位　森田貴弘　52メートル43

市町村体育大会

第41回東京都市町村総合体育大会が７月22日に、昭島市・立川市・国立市・東大和市および武蔵村山市の各会場で、20種目４４００人の選手役員で開催されました。あきる野市からは、11種目１４８人の選手が参加し、陸上競技の女子砲丸投げでは熊谷選手が優勝するなど健闘しました。

昭島市民会館での開会式において、特別体育功労者として小室輝雄氏（前体育協会会長）、体育功労者として遠山美枝子氏（インディアカ連盟会長）がそれぞれ受賞されました。

この大会の上位入賞者は次のとおりです。

●陸上競技

男子５０００メートル（一般男子）
　２位　乙訓正幸　15分41秒７

男子走高跳（一般男子）
　２位　高水義人　１メートル70センチメートル

男子１５００メートル（40歳代）
　３位　小山和茂　４分47秒６

女子砲丸投
　１位　熊谷千恵　８メートル13センチメートル

●水泳競技

男子50メートル自由形
　２位　菅江毅　26秒20

男子１００メートル自由形
　２位　菅江毅　57秒27

なお、あきる野市は30市町村中、総合順位で19位でした。

広域行政圏体育大会

第17回西多摩地域広域行政圏体育大会が10月21日、第１ブロック（青梅市・奥多摩町）の各会場で開催されました。

あきる野市体育協会からは全15種目に、男子１７４人、女子１０３人計２７７人の選手が参加し、上位入賞は次のとおりです。

【団体競技】

●準優勝
バレーボール（女子）
バドミントン（男女混成）
卓球（男子・女子）
綱引き（女子）
ソフトテニス（男子）

●３位
テニス（女子）
ソフトテニス（女子）
ファーストピッチソフトボール（女子）
サッカー（男子）

【個人競技】

●剣道　優勝　越智義文

●陸上（クロスカントリーレース）
優勝　本多春江（女子50歳上）
準優勝　田中友道（男子50歳代）
３位　阿野正也（男子40歳代）
３位　真下芳和（男子50歳代）
３位　藤島理恵子（一般女子）

あきる野市体育協会 公式ホームページ開設

平成19年１月１日からあきる野市体育協会のホームページを運営し１年が経過しました。

各会員・団体の皆様に感謝申し上げます。

このページには、各加盟団体の紹介を初め、体育協会からのお知らせ、体育施設紹介などを掲載しております。今後は、各大会の予定や結果なども掲載し、より多くの情報を発信していきたいと考えておりますので、各会員および団体の皆様の情報をお寄せください。

また、各連盟でホームページを持っている団体は、ポータルサイトとして活用していただければ幸いです。さらに、各団体の代表者と直接連絡を行える「会員限定ページ」も用意しております。今後の体育協会と各団体の連絡は、迅速さと事務量軽減のためにもご利用ください。

体育協会ホームページアドレス
http://homepage2.nifty.com/akiruno_taikyo/

ジュニア育成地域推進事業

「我が町から育てよう 国体選手！」

㈶東京都体育協会では、平成25年東京都で開催される国体に向けて、国体正式種目を中心としたジュニア（小学生、中学生、高校生）対象の育成地域推進事業を東京都のすべての市町村で実施することになりました。

この事業の目的は、東京都のスポーツ水準の向上を図り、地域におけるジュニアスポーツの普及とジュニア選手の育成を推進するものです。

昨年は、協会所属の６団体（バレーボール、ソフトボール、少年軟式野球、剣道、空手道、バドミントン）により８事業が行われ、今年度は、３団体増え９団体（バレーボール、ソフトボール、少年軟式野球、空手道、柔道、陸上、ソフトテニス、バドミントン、スキー）により17事業が行われました。また、ネットワークの構築・活動事業として３事業を開催しました。

1．めざせ国体選手　一流選手の話を聞く　トリノパラリンピック銀メダリスト森井大輝選手の講演会

2．種目間交流　ジュニア育成種目（９団体）間におけるSAQトレーニング方法の体験

3．連絡協議会　９団体の指導者による状況や課題などを話し合いました。

「未来のアスリートたちへ」

２０１３年の東京国体に向け「我が町から育てよう国体選手！」をスローガンに、７月15日に秋川キララホールで市内在住の森井大輝さん（トリノパラリンピックチェアスキー銀メダリスト）を招き、「あきる野市から世界へ　バンクーバーでは金を！」というテーマで講演会を行いました。

講演では、高校２年生の時に交通事故で脊つい損傷により両足の自由を失い、希望をなくしかけていたときに、長野パラリンピックのニュースを入院中のベッドの上で見て、光を見出し、目標を定めチェアスキーを始めた。そして、数年でソルトレークシティーパラリンピックに出場しましたが、惨敗しトレーニングの大切さを知った。良き仲間や指導者と出会い、厳しいトレーニングを重ね、トリノでは銀メダルをとったなどの、映像も交えた内容でした。

最後に、競技を好きになること、目標に向かって努力することの大切さを伝えてくれました。

講演後、森井さんが会場出口で来場者の一人ひとりに銀メダルをさわらせてくれたり、握手や写真撮影などに気やすく応じ、好評のうちに終了することができました。

参加者は、体育協会の各団体の小学生や保護者、指導者が多く、未来のアスリートたちへすばらしいメッセージをいただきました。

体育の日スポーツフェスティバル

10月８日体育の日に、あきる野市主催のスポーツフェスティバルが行われ、市内６か所のスポーツ施設が無料開放されました。

個人開放の他、各種プログラムも用意され、参加者は１３８7人でした。

スイムレッスン・ビギナートレーニング・リズムステップ・マットピラティス・新体力テスト・インドアペタンク体験・親子のびのび開放など、また、ファインプラザの研修室に机・フェンスなどで作られた巨大迷路は子どもたちに大人気でした。

体協からは、８団体が指導協力しました。水泳のワンポイントアドバイスと記録会・初級者対象のバドミントン技術講習会・家族で体験インディアカ・卓球１日体験教室・弓道体験教室、また、初心者向け柔道体験教室では柔道の歴史の説明も行いました。

屋外ではテニス１日体験・初心者ソフトテニス教室が行われました。

参加した人たちは、思い思いのスポーツを興味深く体験していました。

また、体育の日スポーツフェスティバルの一環として、㈶日本バレーボール協会名誉会長である松平康隆氏による講演会がふれあいセンターで「我が人生を語る」と題して行われ、スポーツ指導者として選手を指導・育成するときの心構え、選手との心の絆（きずな）や、ミュンヘンオリンピックでの思い出話を交えながら、スポーツ指導者だけでなく企業経営にも通じる濃い内容でした。

特定非営利活動法人（NPO）あきる野市体育協会に向けて

平成18年度よりNPO法人の設立に向けて準備を進めてまいりましたが、平成19年10月に設立総会を開催することができました。

現在は、申請中ですがNPO法人あきる野市体育協会としてスタートできることと期待しております。

編集後記

今年度はNPO法人設立に向けて、大変忙しい年でした。

各団体も市民にもっとスポーツを広めようと、種々事業を進めながら会員を募集しています。

世の中では、色々な事件や事故が多発しており、新年度も何かと気ぜわしくなりそうです。

このようなときこそ、心身の健康を図りながら、家族そろってスポーツを楽しみたいものですね。

皆様も、体育施設に出向き、やってみたいスポーツを探し、身体を動かしてみませんか。